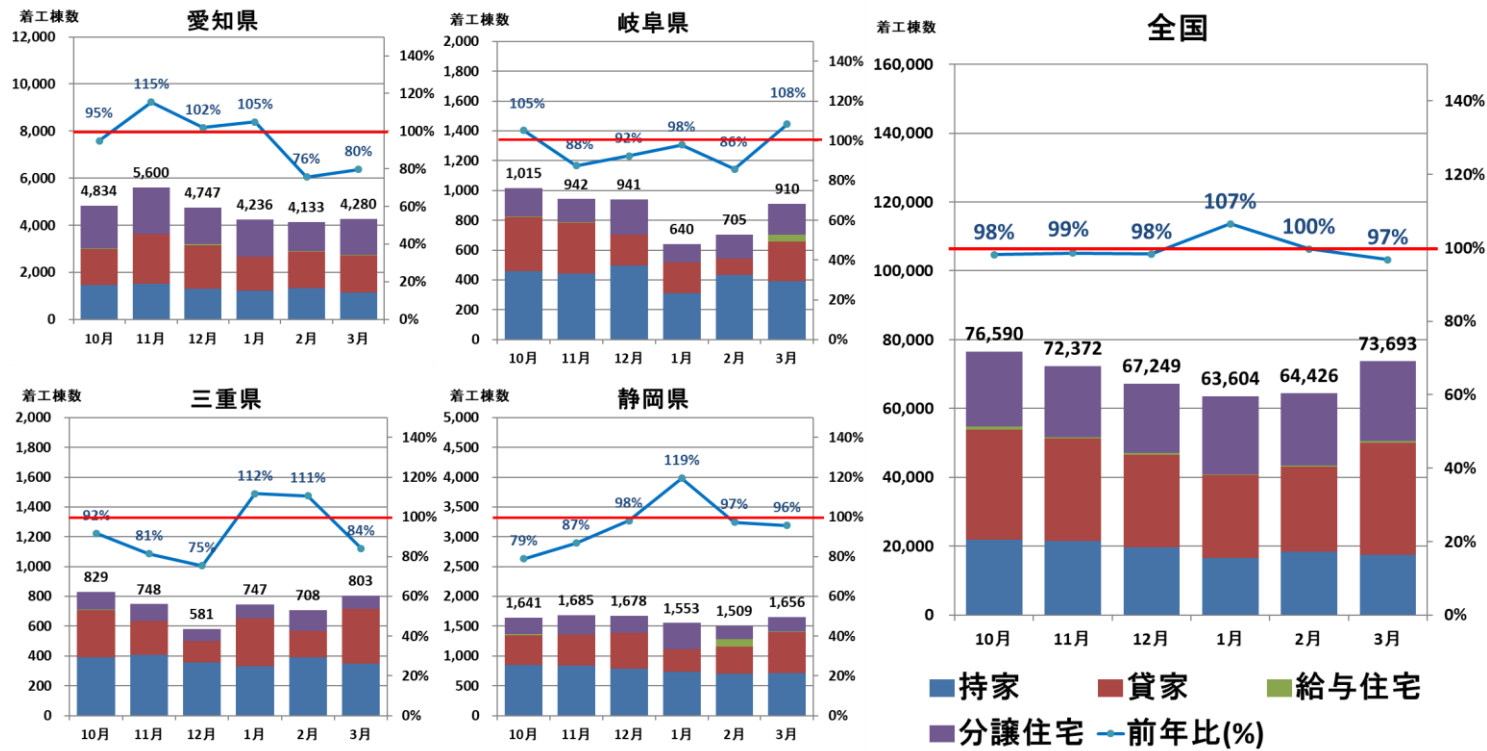


## 東海4県の着工推移

出典：着工データ 国土交通省



## 省エネ基準の適合義務化に向けて広報漫画を好評につき追加配布

2022年6月17日に公布された改正建築物省エネ法により、**2025年4月(予定)に全ての新築住宅等への省エネ基準の適合義務化等**が行われます。国土交通省は、制度の周知を図るため、消費者向けに、省エネ基準の適合義務化や省エネ住宅のメリットなどについて解説した「漫画(冊子)」を用意。漫画冊子について、全国の住宅展示場において配布するほか、昨年度に引き続き、営業等の機会に消費者への配布に協力できる住宅の供給事業者等を募集。

### <消費者の方向け>

漫画冊子は、全国約330箇所の住宅展示場において配布しています。一人でも多くの消費者の方々に省エネ基準の適合義務化や省エネ住宅のメリットなどを正しく理解していただけるよう、漫画(別紙)を建築物省エネ法のホームページにおいて公開するほか、[建築物省エネ法のホームページ](https://www.mlit.go.jp/shoene-jutaku/)を大幅にリニューアルし、わかりやすく解説されています。

# 「施工技術検定規則及び建設業法施行規則の一部を改正する省令」等が公布

～建設業における技術者制度の見直しが行われます～

建設業における中長期的な担い手の確保・育成を図るため、建設業法に基づく技術検定の受検資格の見直しや、一般建設業許可の営業所専任技術者の要件の緩和等を行う「施工技術検定規則及び建設業法施行規則の一部を改正する省令」及び関連告示が5月12日公布されました。

## 1. 改正概要

### (1) 技術検定の受検資格の見直し

技術検定合格者の技術力の水準を維持しつつ技術検定制度の合理化を図ることとし、令和6年度以降の受検資格を以下のとおりとする。

- ・1級の第1次検定は、19歳以上(当該年度末時点)であれば受検可能
- ・2級の第1次検定は、17歳以上(当該年度末時点)であれば受検可能
- ・1級及び2級の第2次検定は、第1次検定合格後の一定期間の実務経験で受検可能(なお、令和10年度までの間は、制度改正前の受検資格要件による2次検定受検が可能)

### (2) 一般建設業許可の営業所専任技術者の要件の緩和

1級の第1次検定合格者を大学指定学科※卒業者と同等とみなし、また、2級の第1次検定合格者を高校指定学科※卒業者と同等とみなすこととする。

※指定学科とは、建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)第1条に掲げる学科をいい、建築学や土木工学に関する学科等がこれに該当。

## 2. スケジュール

公布日 : 令和5年5月12日(金)

施行日 : ① 公布日

: ② 令和5年7月1日(土)

【一般建設業許可の営業所専任技術者の要件の緩和】

: ③ 令和6年4月1日(月)【技術検定の受検資格の見直し】

※詳細は、【国土交通省 不動産・建設経済局 建設業課】HPでご確認ください。